【多様な世代の地域参加】多様な世代で持続可能な地域活動をするにはどうしたらいいか？

＃地域活動 ＃多様な世代 ＃持続可能 ＃ダイバーシティ ＃インクルージブ ＃インクルージョン ＃まちづくり ＃住みつづけられるまちづくり ＃キャリア開発 ＃キャリアアップ ＃アクティブシニア ＃ポートフォリオ ＃人生100年 ＃ワークライフバランス ＃働き方改革

私たち「地域活動研究会」は、「多様な世代で持続可能な地域活動をするにはどうしたらいいか？」をテーマに研究プロジェクトに取り組みました。まさに私たちも多様な世代・バックボーンで、ほぼ初顔合わせのメンバー。ミーティングは全てオンライン。ITツールを活用し半年間、熱のある議論を繰り広げてきました。

研究は、楽しく地域活動をされている方にインタビューさせていただき、一人ひとりのインサイトやモチベーション、活動への障壁などを丁寧に分析、類型化していきました。地域活動に参加する方々は、多様な活動パターンを経て成長や発見を続けていらっしゃいます。皆さん、それぞれの登り方で、違う登山道を楽しく登っているけれども、目指すゴールは「地域の中で自分らしく生きる」と共通。「会社人間シニア変革タイプ」「パーパス志向成長タイプ」「ミレニアル世代タイプ」などのパターンがあり、活動を通してご自身なりの「豊かさ」を得ていました。

地域活動は、活動の受益者には社会価値を提供し、活動の担い手には心の豊かさを生み出します。地域活動で主に注目されるのは、活動がもたらす社会的意義で、その意義を拡充すべく、活動の拡大・活性化が求められています。しかし、活動の担い手に生み出される心の豊かさにも注目すべき、と私たちは考えました。担い手の心を豊かにすることと、活動受益者へのベネフィットは鏡のような効果があり、その効果によって、活動の拡大・活性化がスパイラルアップします。地域活動団体やそれを支援する中間組織の方々は、このことを意識してメンバーを募集したり定着へ促すことが重要、と結論づけました。

この研究を通して、私たちは今後、地域活動団体様向けの「モチベーションアップ講座」「マーケティングプラン・制作支援」、また「企業向けのES向上セミナー」「ボランティアコーディネーション」などのソリューションを提供していきたいと考えています。支援先の団体様の課題を共有し、実行フェーズまで伴走しながら共創させていただき、支援いたします。そして将来的には、地域活動を始めたい・興味がある、と思っている個人の方々に向けてもその魅力を伝え、「はじめの一歩」を後押しできるようなサービスを開発し地域活動の普及を目指していきます。
https://chikatsu.jimdosite.com/